



実践 研究データ管理



オープンサイエンスを実現するための基盤として、保管や公開を中心とする研究データの適切な管理は必要不可欠になっています。しかしながら、研究データ管理の必要性が強調される一方で、研究データ管理を「どのように」行うべきなのかに関する情報は極めて乏しいと言わざるを得ません。

こうした現状においては、データの主たる提供者としての研究者だけでなく、データ管理の実務を担うことを期待されている大学等の研究支援職員や図書館職員も「研究データを管理しろと言われても、明日から何をすればよいかわからない」と大いに戸惑っているのではないのでしょうか。

本セミナーでは、研究データ管理を日々実践しているデータリポジトリや図書館の実例、研究データ管理を支援するツールの紹介、研究データ管理を担う人材育成の取り組みに関する発表を行います。また、パネルディスカッションでは研究データ管理における研究者・研究支援職員・図書館職員の役割、役割を超えてすべての関係者が共有すべき理念やリテラシーとは何かについて議論したいと思います。

参加者の皆様が、明日からできることをそれぞれイメージできるようになっていただければ幸いです。

2020年 2月 7日(金)

13:00-18:00

会場 国立情報学研究所 12階会議室

登壇者 (敬称略)

竹谷 喜美江 (名古屋大学附属図書館事務部/
情報連携統括本部情報推進部)

山田 一作 (野口研究所)

熊崎 由衣 (日本原子力研究開発機構)

込山 悠介 (国立情報学研究所)

結城 憲司 (北海道大学附属図書館
/JPCOAR 研究データ作業部会)

八塚 茂 (バイオサイエンス
データベースセンター)

林 賢紀 (国際農林水産業研究センター)

プログラム

13:00-13:10

開会/概要説明

林 賢紀

(国際農林水産業研究センター)

13:10-13:50

名古屋大学における
研究データ基盤整備推進組織の整備について
竹谷 喜美江

(名古屋大学附属図書館事務部/情報連携統括本部情報推進部)

13:50-14:30

糖鎖科学における研究データ管理

山田 一作

(野口研究所)

14:30-15:10

原子力機構における研究データポリシー策定に向けた検討
熊崎 由衣

(日本原子力研究開発機構)

休憩 (10分)

15:20-16:00

研究データ管理サービスの概要と利用事例の紹介
込山 悠介

(国立情報学研究所)

16:00-16:40

JPCOARによる研究データマネジメント人材の育成と
研究データに関する取組について

結城 憲司

(北海道大学附属図書館/JPCOAR 研究データ作業部会)

休憩 (10分)

16:50-17:50

パネルディスカッション

山田 一作, 熊崎 由衣, 込山 悠介, 結城 憲司

モデレーター: 八塚 茂, 林 賢紀

17:50-18:00

閉会



参加費
無料



動画中継
あり



@SPARC_JP_event
#sparcjp201903



参加申込: 以下サイトにて受付中

<http://www.nii.ac.jp/sparc/event/2019/20200207.html>

申込期限: 2020年2月4日(火) ただし定員70名に達し次第〆切



お問い合わせ先: 国立情報学研究所 SPARC担当
co_sparc_all@nii.ac.jp